

照明器具が関係する火災が起きています。

蛍光灯照明を長く使っていないか、白熱灯照明の周りに燃えやすい物がないか確認しましょう

照明器具は私たちの暮らしに欠かせない身近な製品ですが、その一方で、照明器具による火災が毎年発生しています。年末の大掃除の時期に、今一度、照明器具使用時や、取り替え時の気をつけるポイントを確認し、事故を未然に防ぎましょう。

NITE（ナイト）が収集した照明器具に関する製品事故件数^{※1}は、平成23年度～平成27年度までの5年間に合計420件^{※2}（蛍光灯^{※3}照明244件、白熱灯^{※3}照明100件、LED^{※3}照明75件など）ありました。照明器具の事故では人的被害は少ないものの、火災を伴う事故は5年間で160件発生しており、平成27年度では64件中約6割（39件）が火災を伴っています。事故の原因は、蛍光灯照明では長期間（10年以上）使用したことによる経年劣化の事故が、白熱灯照明では可燃物が接触したことによる火災が多く発生しているため、注意が必要です。

■ 主な事故事例と注意事項

- 約29年間使用した蛍光灯照明を、点けたまま就寝していたところ、製品を焼損する火災が発生した。（平成27年8月、三重県、90歳以上・女性、拡大被害）
⇒蛍光灯照明を長期間使用すると、器具の安定器が経年劣化し、破損や発煙、発火するおそれがあります。10年以上使用している蛍光灯照明は、販売店などに依頼して異常がないか確認してください。また、使用していて照明が明滅する、急に消える、異常な音がするなど異常がある場合は新しい製品に交換してください。
- 自宅のウッドデッキに白熱灯照明（センサーライト・ハロゲンランプ）を取り付けて使用していたところ、近くにあった洗濯物が風に煽られるなどしてライトに被さったため、センサーが感知して点灯し、ハロゲンランプの熱で洗濯物が発火し、周辺を焼損した。（平成26年6月、静岡県、年齢性別不明、拡大被害）
⇒白熱灯照明の近くに可燃物（草木なども含む）を置いたり、器具や電球を布や紙等で覆ったりしないでください。白熱灯照明は照明器具の中でもたくさんの熱を発する照明のため、可燃物が近くにあたり、器具や電球を布等で覆ったりすると、火災事故につながりますので、注意してください。
※今年の11月にアートイベントで、木製の展示物を照らすために白熱電球の投光器を使用し、展示物が全焼する火災が発生しました。白熱灯照明は高熱になる^{※4}ことを意識して使用してください。
- 60Wレフランプ^{※5}専用のダウンライトに90Wの白熱電球を取り付けて使用したところ、金属製本体が過熱され、ダウンライト及び周辺を焼損する火災が発生した。（平成26年2月、福岡県、40歳代・男性、拡大被害）
⇒天井に埋め込むダウンライトでは、放熱が妨げられるため、レフランプ専用の製品があります。また各照明器具では、使用できるランプの種類（白熱電球、蛍光灯ランプ、LEDランプなど）やワット数（消費電力の大きさ）が決められています。必ず各照明器具に適合したランプを使用してください。

- (※1) 消費生活用製品安全法に基づき報告された重大製品事故に加え、事故情報収集制度により収集された非重大製品事故（ヒヤリハット情報（被害なし）を含む）。
- (※2) 平成28年12月1日現在、重複、対象外情報を除いた事故発生件数。
- (※3) 使用するランプの種類によって蛍光灯照明（放電灯を含む）、白熱灯照明、LED照明と分類。
- 蛍光灯…放電で発生する紫外線を蛍光体に当てて可視光線に変換する光源。本資料では放電灯も含めている。
点灯方式には、点灯管（グロースタータなど）を用いるスタータ方式、始動補助装置を用いてスイッチを入れると即座に点灯するラピッドスタート方式、インバータ回路を用いる高周波点灯専用（インバータ）方式が用いられる。（詳細は別紙3参照。）
 - 白熱灯…ガラス球内のフィラメント（抵抗体）に電流を流して発光させる光源。
その原理上、発熱量が多く、エネルギー効率が悪いという特徴を持つ。使用する電球として、不活性ガスのみを封入した白熱電球の他に、ハロゲンガスを封入したハロゲンランプもある。
 - LED…発光ダイオード（light emitting diode）の略。電圧を加えた際に発光する半導体素子であり、1990年代に青色LEDが発明され蛍光体と組み合わせることで照明用として利用できる白色光源が実現し、以降日常生活における光源として利用されている。2012年7月施行の改正電気用品安全法において、「エル・イー・ディー・ランプ」及び「エル・イー・ディー・電灯器具」の二品目が特定電気用品以外の電気用品に追加されている。照明器具の中では、低消費電力で長寿命といった長所を持つ。本資料では、携帯型の懐中電灯などの製品も含めている。
- (※4) P.13「（参考）投光器を使用したときの周囲の温度上昇について」参照。
- (※5) 内側半分にアルミを塗布して、光を前方に集中させたランプ。

1. 事故の発生状況

NITEが収集した製品事故情報のうち、平成23年度から平成27年度までに発生した照明器具に関する事故420件について、事故の発生状況を次の(1)、(2)に示します。

(1) 製品別 年度別 事故件数

図1-1に「製品別 年度別 事故件数」、図1-2に「製品別 年度別 火災事故件数」を示します。

平成23年度から平成27年度までの5年間で、蛍光灯照明の事故が244件、LED照明の事故が75件、白熱灯照明の事故が100件ありました。(焼損が著しく、メーカー名や電球の種別が不明の事故1件は、その他に分類。)

照明器具の事故は全体としても製品毎でも減少傾向にありますが、火災の件数は減少しておらず、平成26年度は70件中37件(53%)、平成27年度も64件中39件(61%)が火災を伴っており、火災に至る割合が高くなっています。

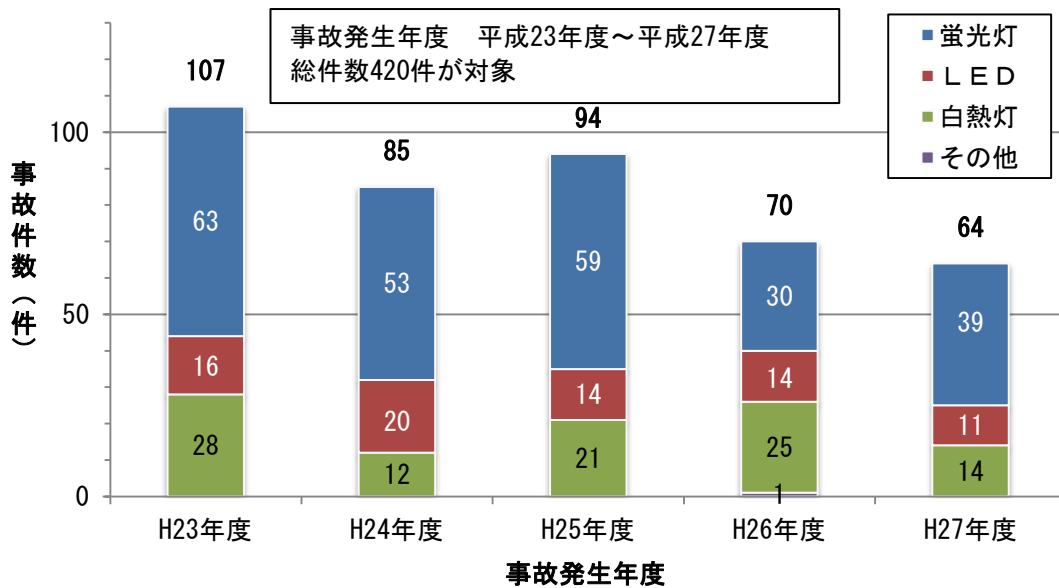


図1-1 製品別 年度別 事故件数

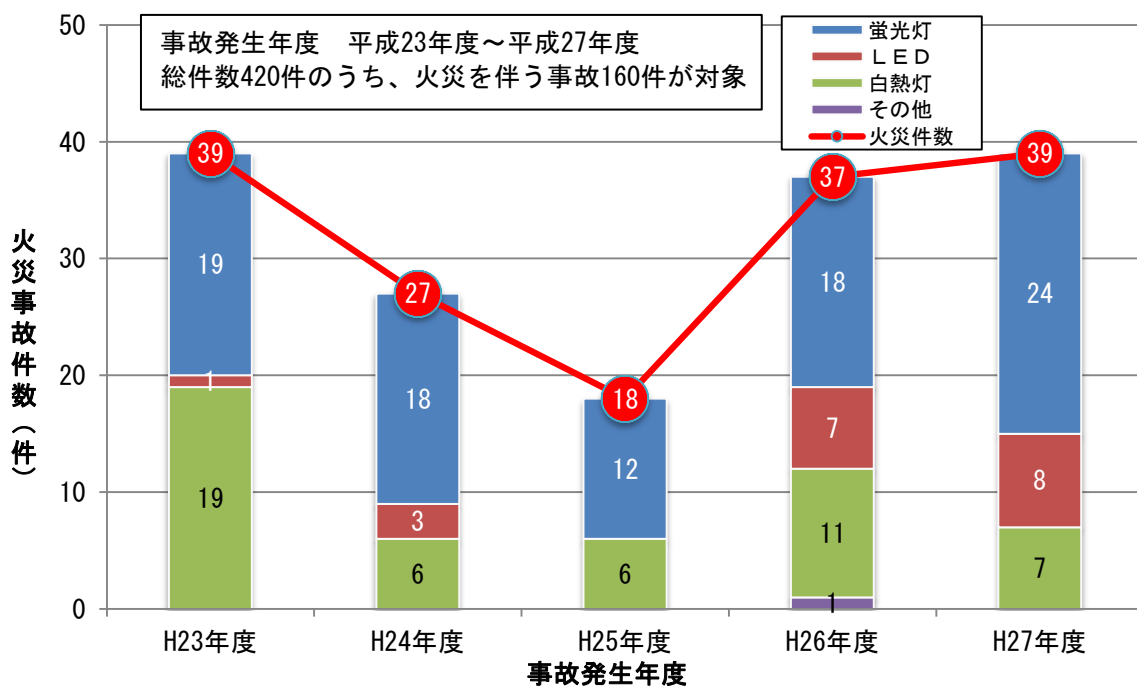


図1-2 製品別 年度別 火災事故件数

(2) 照明器具の種類別 事故原因区分別 事故発生状況

① 蛍光灯照明の事故

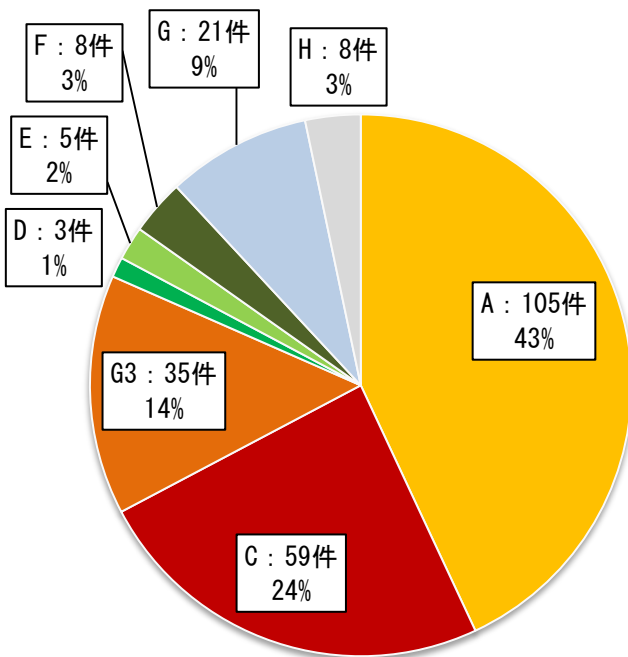
図 2-1 に「蛍光灯照明の事故原因区分別 被害状況」、図 2-2 に「蛍光灯照明の事故原因区分別 使用期間別 事故件数」、及び図 2-3 に「蛍光灯照明の現象別 年度別 火災事故件数」を示します。

蛍光灯照明の事故では、「A: 設計、製造又は表示等に問題があったもの」が 105 件 (43%)、「C: 経年劣化によるもの」が 59 件 (24%) と、「製品に起因する事故」が全体の中で大きな割合を占めています。

蛍光灯照明の事故では、蛍光灯器具による事故と蛍光灯ランプによる事故の 2 通りがあります。使用期間別の事故件数をみると、蛍光灯器具では、使用期間が 10 年を超えた製品で経年劣化による事故が多く発生しています。器具に使用するコンデンサーやコイルなどの電子部品が長期使用に伴い劣化するためです。一方、蛍光灯ランプでは、使用期間が 10 年未満の製品で、設計、製造等に問題があった事故が多くみられます。

また、火災を伴った事故 91 件について、年度別に事故の現象の件数をみると、蛍光灯器具の「長期使用により、コンデンサーや巻線が絶縁劣化」した火災が、平成 26 年度、27 年度と増加しています。

事故発生年度 平成23年度～平成27年度 蛍光灯の事故244件が対象



原因区分	被害状況	人的被害			物的被害		被害なし	合計	
		死亡	重傷	軽傷	拡大被害	製品破損			
製品に起因する事故	A: 設計・製造又は表示等に問題があったもの				7	98		105 (0) [15]	
	B: 製品及び使い方に問題があったもの							0 (0) [0]	
	C: 経年劣化によるもの				11	48		59 (0) [42]	
	G3: 製品起因であるが、その原因が不明のもの				6	29		35 (0) [9]	
	小計	事故件数	0	0	0	24	175	0	199
	被害者数	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	
	火災件数	[0]	[0]	[0]	[20]	[46]	[0]	[66]	
製品に起因しない事故	D: 施工、修理又は輸送等に問題があったもの					3		3 (0) [2]	
	E: 誤使用や不注意によるもの				2	3		5 (0) [5]	
	F: その他製品に起因しないもの			1	6	1		8 (1) [7]	
	小計	事故件数	0	0	1	8	7	0	16
		被害者数	(0)	(0)	(1)	(0)	(0)	(0)	(1)
	火災件数	[0]	[0]	[0]	[8]	[6]	[0]	[14]	
G: 原因不明のもの (G3を除く)				2	10	9		21 (2) [10]	
H: 調査中のもの					1	7		8 (0) [1]	
合計		0	0	3	43	198	0	244 (3) [91]	
	被害者数	(0)	(0)	(3)	(0)	(0)	(0)	(3)	
	火災件数	[0]	[0]	[0]	[36]	[55]	[0]	[91]	

図 2-1 蛍光灯照明の事故原因区分別 被害状況^{※6}

(※6) 平成 28 年 12 月 1 日現在、重複、対象外情報を除いた事故発生件数。() は被害者数。[] は火災件数。
人的被害と物的被害が同時に発生している場合は、人的被害の最も重篤な分類でカウントし、物的被害には重複カウントしない。製品本体のみの被害（製品破損）に留まらず、周囲の製品や建物などにも被害を及ぼすことを「拡大被害」としている。

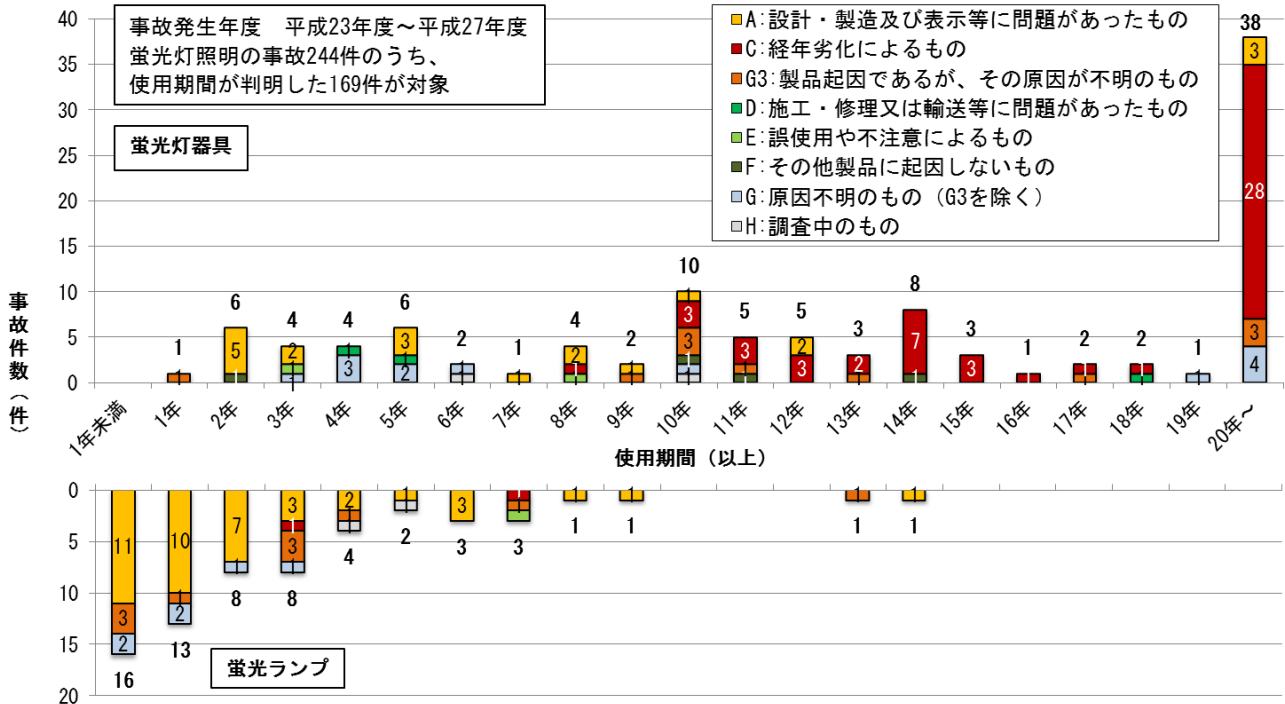


図 2-2 蛍光灯照明の事故原因区別 使用期間別 事故件数

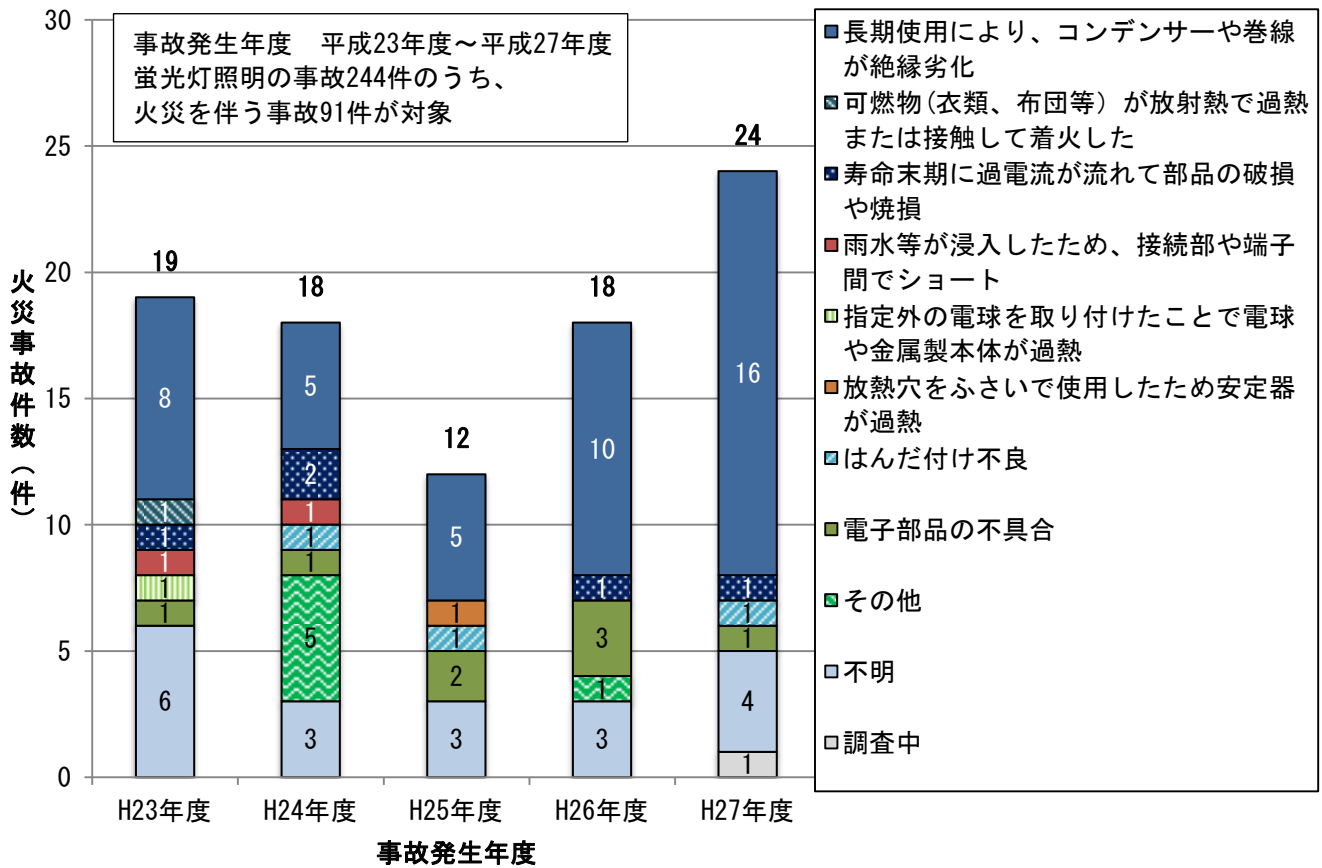


図 2-3 蛍光灯照明の現象別 年度別 火災事故件数

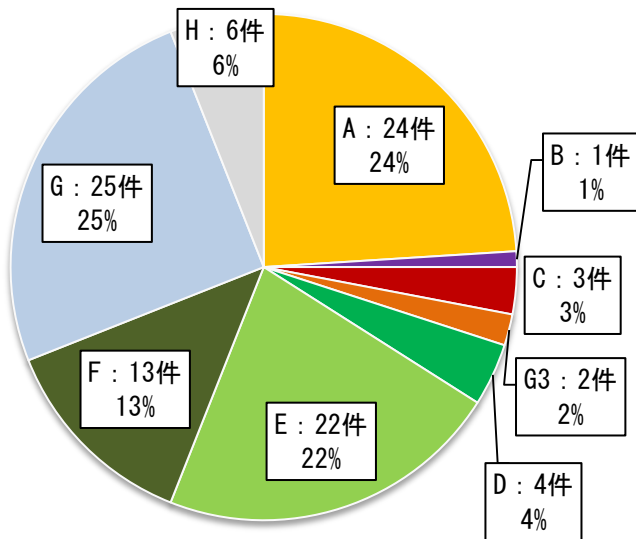
② 白熱灯照明の事故

図 3-1 に「白熱灯照明の事故原因区分別 被害状況」、及び図 3-2 「白熱灯照明の現象別 年度別 火災事故件数」を示します。

白熱灯照明の事故では、「A: 設計、製造又は表示等に問題があったもの」が 24 件 (24%) ありますが、「E: 誤使用や不注意によるもの」22 件 (22%) や「F: その他製品に起因しないもの」13 件 (13%) といった「製品に起因しない事故」も多く発生しています。

表 2 「白熱灯照明の製品に起因しない事故の現象別 被害状況」に示すように、「製品に起因しない事故」では、「可燃物(衣類、布団等)が放射熱で過熱または接触して着火」した事故が 21 件と最も多く発生しており、死亡者 1 人を伴う火災も発生しています。

事故発生年度 平成23年度～平成27年度 白熱灯の事故100件が対象



原因区分	被害状況	人的被害			物的被害		被害なし	合計	
		死亡	重傷	軽傷	拡大被害	製品破損			
製品に起因する事故	A: 設計・製造又は表示等に問題があったもの			2 (2)	9	13 [1]		24 (2) [1]	
	B: 製品及び使い方に問題があったもの		1 (1)					1 (1) [0]	
	C: 経年劣化によるもの					3 [2]		3 (0) [2]	
	G3: 製品起因であるが、その原因が不明のもの				1	1		2 (0) [1]	
	小計	事故件数	0	1	2	10	17	0	30
	被害者数	(0)	(1)	(2)	(0)	(0)	(0)	(0)	(3)
火災件数	[0]	[0]	[0]	[1]	[3]	[0]	[0]	[4]	
製品に起因しない事故	D: 施工、修理又は輸送等に問題があったもの			1 (1)	3			4 (1) [3]	
	E: 誤使用や不注意によるもの			1 (1)	19	2		22 (1) [18]	
	F: その他製品に起因しないもの	1 (1)			12			13 (1) [12]	
	小計	事故件数	1	0	2	34	2	0	39
	被害者数	(1)	(0)	(2)	(0)	(0)	(0)	(0)	(3)
火災件数	[1]	[0]	[1]	[31]	[0]	[0]	[0]	[33]	
G: 原因不明のもの (G3を除く)				3 (3)	11	11		25 (3) [11]	
H: 調査中のもの				1 (1)	1	4		6 (1) [1]	
合計		1	1	8	56	34	0	100 (10) [49]	
		(1)	(1)	(8)	[1]	[4]	[0]	[49]	
		[1]	[0]	[1]	[43]	[4]	[0]	[49]	

図 3-1 白熱灯照明の事故原因区分別 被害状況^{※6}

(※6) 平成 28 年 12 月 1 日現在、重複、対象外情報を除いた事故発生件数。() は被害者数。[] は火災件数。
人的被害と物的被害が同時に発生している場合は、人的被害の最も重篤な分類でカウントし、物的被害には重複カウントしない。製品本体のみの被害(製品破損)に留まらず、周囲の製品や建物などにも被害を及ぼすことを「拡大被害」としている。

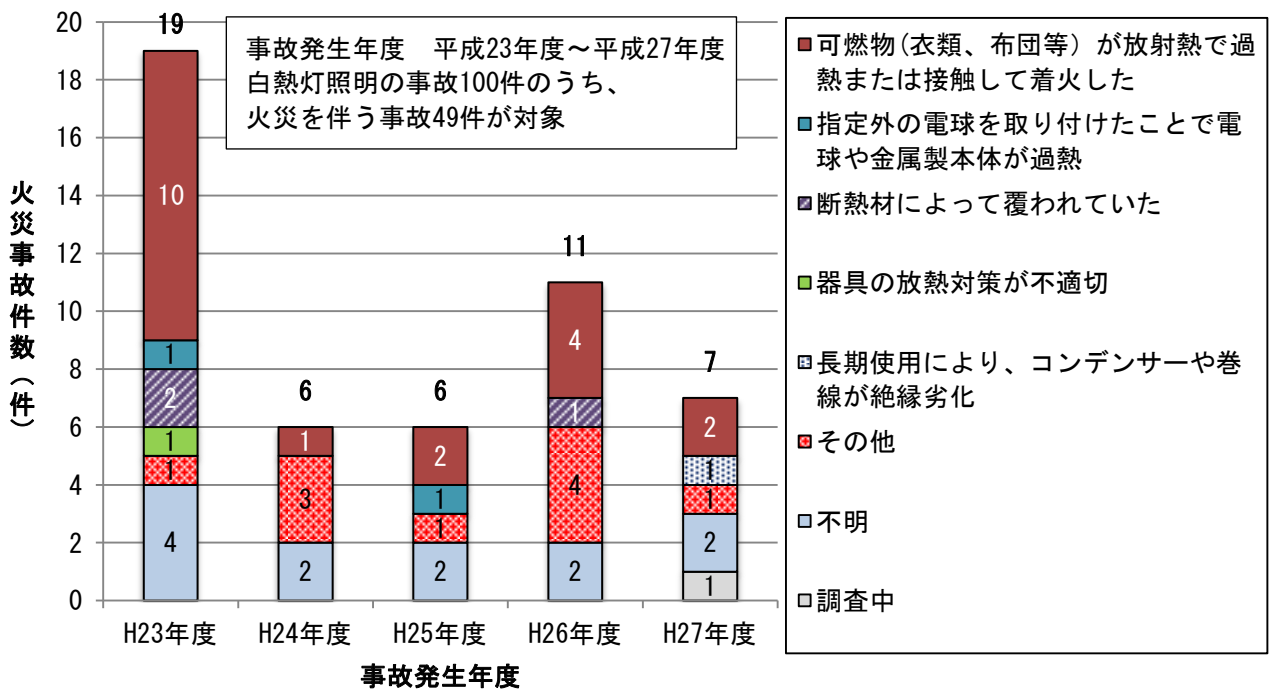


図 3-2 白熱灯照明の現象別 年度別 火災事故件数

表 2 白熱灯照明の製品に起因しない事故の現象別 被害状況^{※6}

現象	被害状況	人的被害			物的被害		被害なし	合計
		死亡	重傷	軽傷	拡大被害	製品破損		
可燃物(衣類、布団等)が放射熱で過熱または接触して着火		1 (1) [1]		1 (1) [1]	19 [17]			21 (2) [19]
断熱材の施工不備により、製品本体や屋内配線が過熱					3 [3]			3 (0) [3]
指定外の電球を取り付けたことで電球や金属製本体が過熱					2 [2]			2 (0) [2]
その他(電球が確実に取り付けられていなかったため、接触不良など)				1 (1)	10 [9]	2		13 (1) [9]
合計	事故件数 被害者数 火災件数	1 (1) [1]	0 (0) [0]	2 (2) [1]	34 (0) [31]	2 (0) [0]	0 (0) [0]	39 (3) [33]

(※6) 平成 28 年 12 月 1 日現在、重複、対象外情報を除いた事故発生件数。() は被害者数。[] は火災件数。
人的被害と物的被害が同時に発生している場合は、人的被害の最も重篤な分類でカウントし、物的被害には重複カウントしない。製品本体のみの被害(製品破損)に留まらず、周囲の製品や建物などにも被害を及ぼすことを「拡大被害」としている。

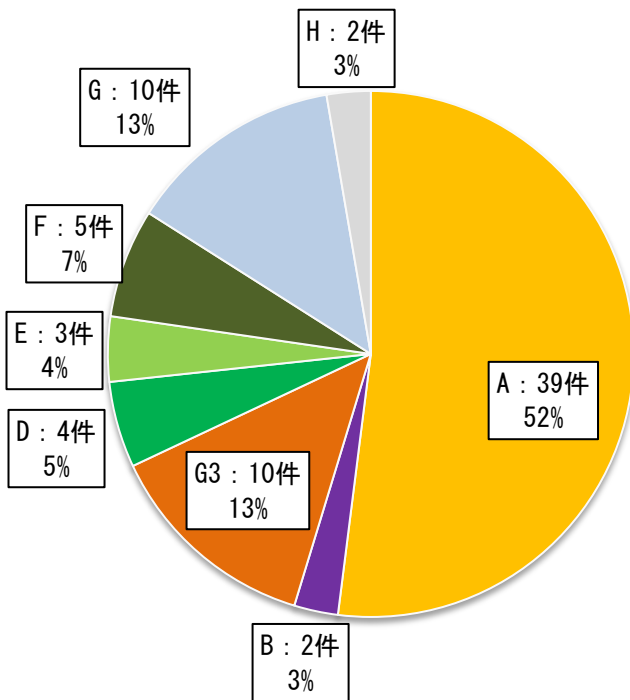
③ LED照明の事故

図4-1に「LED照明の事故原因区分別 被害状況」、及び図4-2に「LED照明の事故原因区分別 使用期間別 事故件数」を示します。

LED照明の事故では、「A：設計、製造又は表示等に問題があったもの」が39件(52%)と過半数を占めています。使用期間別の事故件数をみると、製品の初期不良で多く事故が発生していることが分かります。

LED照明は、内部に直流電源装置が組み込まれたLEDランプと、ランプを取り付ける照明器具で構成されています。また、ランプと器具が一体型の照明器具もあります。表3「LED照明のランプ及び器具別 被害状況」に示すように、事故の件数としては「電球形LEDランプ」の事故が最も多いですが、ほとんどが製品破損にとどまっています。火災の件数でみると、「一体型LED照明器具」の件数が最も多く、家庭用コンセントに直接接続するタイプで8件、充電電池内蔵タイプで7件の火災が発生（うち、リチウムイオンバッテリー内蔵タイプで5件発生）しています。

事故発生年度 平成23年度～平成27年度 LEDの事故75件が対象



原因区分	被害状況	人的被害			物的被害		被害なし	合計	
		死亡	重傷	軽傷	拡大被害	製品破損			
製品に起因する事故	A: 設計・製造又は表示等に問題があったもの			2 (3)	5 [1]	32		39 (3) [1]	
	B: 製品及び使い方に問題があったもの		1 (1)			1		2 (1) [0]	
	C: 経年劣化によるもの							0 (0) [0]	
	G3: 製品起因であるが、その原因が不明のもの				3 [3]	7 [2]		10 (0) [5]	
	小計	事故件数 被害者数 火災件数	0 (0) [0]	1 (1) [0]	2 (3) [0]	8 (0) [4]	40 (0) [2]	0 (0) [0]	51 (4) [6]
製品に起因しない事故	D: 施工、修理又は輸送等に問題があったもの		1 (1)		1 [1]	2 [1]		4 (1) [2]	
	E: 誤使用や不注意によるもの					1 [1]	2 [0]	3 (0) [0]	
	F: その他製品に起因しないもの				5 [4]			5 (0) [4]	
	小計	事故件数 被害者数 火災件数	0 (0) [0]	1 (1) [0]	0 (0) [0]	7 (0) [5]	4 (0) [1]	0 (0) [0]	12 (1) [6]
G: 原因不明のもの (G3を除く)				3 (3)	5 [5]	2		10 (3) [5]	
H: 調査中のもの					1 [1]	1 [1]		2 (0) [2]	
合計		事故件数 被害者数 火災件数	0 (0) [0]	2 (2) [0]	5 (6) [0]	21 [15]	47 [4]	0 (8) [0]	75 (8) [19]

図4-1 LED照明の事故原因区分別 被害状況^{※6}

(※6) 平成28年12月1日現在、重複、対象外情報を除いた事故発生件数。()は被害者数。[]は火災件数。
人的被害と物的被害が同時に発生している場合は、人的被害の最も重篤な分類でカウントし、物的被害には重複カウントしない。製品本体のみの被害（製品破損）に留まらず、周囲の製品や建物などにも被害を及ぼすことを「拡大被害」としている。

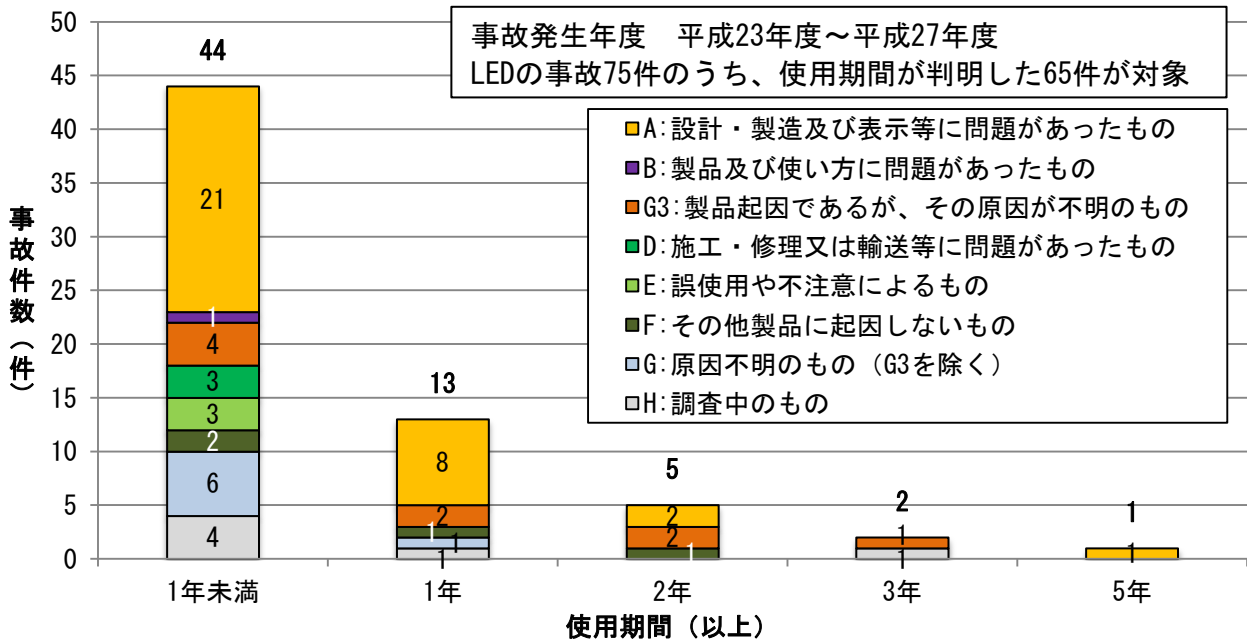


図4-2 LED照明の事故原因区分別 使用期間別 事故件数

表3 LED照明のランプ及び器具別 被害状況^{※6}

事故に関連する製品		被害状況			物的被害		被害なし	合計
		死亡	重傷	軽傷	拡大被害	製品破損		
LEDランプ	電球形LEDランプ				2	25		27 (0) [2]
	直管型LEDランプ			1 (1)	1			2 (1) [0]
	懐中電灯用LEDランプ					1		1 (0) [0]
LED照明器具	電球形LEDランプ接続用		1 (1)		1			2 (1) [1]
	直管型LEDランプ接続用					2		2 (0) [1]
LED一体型器具	乾電池使用タイプ (懐中電灯など)		1 (1)	3 (3)	1	11		16 (4) [0]
	家庭用コンセント接続タイプ			1 (2)	6	8		15 (2) [8]
	充電池内蔵タイプ				10			10 (0) [7]
合計	事故件数	[0]	[2]	[5]	[21]	[47]	[0]	[75]
	被害者数	(0)	(2)	(6)	(0)	(0)	(0)	(8)
	火災件数	[0]	[0]	[0]	[15]	[4]	[0]	[19]

(※6) 平成28年12月1日現在、重複、対象外情報を除いた事故発生件数。()は被害者数。[]は火災件数。
人的被害と物的被害が同時に発生している場合は、人的被害の最も重篤な分類でカウントし、物的被害には重複カウントしない。製品本体のみの被害(製品破損)に留まらず、周囲の製品や建物などにも被害を及ぼすことを「拡大被害」としている。

2. 事故の事例と気をつけるポイント

① 蛍光灯照明の事故

イ) 平成 27 年 8 月 14 日（三重県、90 歳以上・女性、拡大被害）

【事故の内容】

自宅で蛍光灯照明を点けたまま就寝していたところ、製品を焼損する火災が発生した。

【事故の原因】

蛍光灯器具を長期間（約 29 年間）使用したことにより、安定器の巻線の被覆が劣化し、巻線間でショートが生じたため発熱し、発煙・焼損に至ったと考えられる。

ロ) 平成 26 年 5 月 31 日（秋田県、年齢性別不明、拡大被害）

【事故の内容】

福祉施設で蛍光灯照明及び周辺を焼損する火災が発生した。

【事故の原因】

蛍光灯ランプの寿命末期を検知する蛍光灯器具内の保護回路の動作が遅れ、蛍光灯ランプの寿命末期に過電流が流れ発熱したため、口金部の樹脂が溶融、焼損したと考えられる。

蛍光灯照明の気をつけるポイント

○10 年以上使用している蛍光灯照明は要注意、異常がある場合は新しい製品に交換する。

蛍光灯照明を長期間使用すると、器具内の安定器などの部品が経年劣化し、破損・発煙・発火するおそれがあります。NITE が収集した製品事故情報においても、10 年以上使用して経年劣化により事故に至ったものが 52 件あります。10 年以上使用している蛍光灯照明は、販売店などに依頼して異常がないか確認することを推奨します。異常がある場合は使用を中止して、新しい照明器具に交換してください。

また、10 年未満の製品でも、蛍光灯ランプの寿命末期の際に保護装置が正しく機能しなかったことにより事故に至ったケースもあります。以下のような事故の予兆がみられたときには、使用を中止してメーカーや販売店に相談することが重要です。

- ✓ 点いていた照明が点滅したり、急に消えたりする。
- ✓ 異常な音がする。
- ✓ 煙やすずが出る。
- ✓ 焦げ臭いにおいがする。
- ✓ 焦げたあとや変色して（黒ずんで）いるところがある。

なお、一般社団法人日本照明工業会においても、照明器具についての「安全チェックシート」が公表されていますので、下記 URL を参照してください。

http://www.jilma.or.jp/anzen/anzen_cs.htm

(参考) 蛍光灯器具に直管形LEDランプの取り付けをお考えの皆様へ

LED照明は省エネ効果もあり、蛍光灯器具に直管形LEDランプを取り付けるご家庭も増えてきていますが、LEDランプの取り付けには蛍光灯器具の改造が必要な場合もあり、LED照明器具メーカーは「器具交換」を推奨しています。蛍光灯器具を改造してLEDランプを取り付ける際は、改造にかかる事故、不具合については改造実施者において対処することになり、またメーカー保証もなくなりますので、器具改造については十分注意を払うことが必要です。蛍光灯器具の改造が不要と記載のあるタイプも存在していますが、照明器具とLEDランプの組み合わせによって、事故に至るおそれもあるため、注意が必要です。

既設の蛍光灯器具に直管形LEDランプを取り付ける際は、必ずLEDランプのメーカーや販売店に相談してください。一般社団法人日本照明工業会において、既設の蛍光灯器具にLEDランプを使用する際の安全性に関する注意喚起チラシを公表しているのので、下記URLを参照してください。

<http://www.jlma.or.jp/anzen/chui/chokkan.htm>

② 白熱灯照明の事故

イ) 平成 26 年 6 月 13 日（静岡県、年齢性別不明、拡大被害）

【事故の内容】

自宅のウッドデッキに 150W ハロゲン電球のセンサーライトを取り付けて使用していたところ、製品及び周辺を焼損する火災が発生した。

【事故の原因】

使用者はセンサーライトの近くに洗濯物を干しており、風に煽られるなどして洗濯物がライトに被さったため、センサーが感知して点灯し、ハロゲン電球の熱で洗濯物が発火したと考えられる。

なお、取扱説明書及び本体表示には、「高温になるため、燃えやすい物の近くには設置しない。」「昼でも本体に布団や布等を被せると点灯し発火する恐れがある。」旨、記載されている。

ロ) 平成 26 年 2 月 15 日（福岡県、40 歳代・男性、拡大被害）

【事故の内容】

自宅玄関に設置しているダウンライトの電球を交換して使用したところ、ダウンライト及び周辺を焼損する火災が発生した。

【事故の原因】

当該ダウンライトは 60W 以下のレフランプ^{※5}が指定されているものだったが、90W の白熱電球を取り付けたことで金属製本体が過熱し、屋内配線の被覆が溶融して、短絡したため出火に至ったと考えられる。

なお、取扱説明書及び製品本体には、「指定以外の電球を使用すると火災の恐れがある」旨、記載されている。



(写真) レフランプ

(※5) 内側半分にアルミを塗布して、光を前方に集中させたランプ。

白熱灯照明の気をつけるポイント

○白熱灯照明の近くに可燃物（草木なども含む）を置いたり、器具や電球を布や紙等で覆ったりしない。

白熱灯照明は、照明器具の中でも、たくさんの熱を発する照明です。白熱灯照明の近くに可燃物を置くと、加熱され着火するおそれがあるため危険です。

また、器具や電球を布などで覆うと放熱が妨げられ、器具が過熱して火災の原因となるため、禁止されています。

○各照明器具に適合した電球を使用する。

照明器具には、使用できるランプの種類（白熱電球、蛍光灯、LEDランプなど）やワット数（消費電力の大きさ）が決められています。また、レフランプと、それ以外の白熱電球では、器具が受ける熱量が異なりますので、レフランプ用の器具にそれ以外の白熱電球は使用できません。取扱説明書や表示を確認して、必ず各照明器具に適合した電球を使用してください。使用できないものを取り付けて使用すると、器具本体の過熱により周辺が過熱され、天井裏等気づかないところで大きな火災となるおそれもあるため、危険です。

また、天井埋め込み型の照明器具（ダウンライト）の中には、その構造上から、天井裏に断熱施工されている建物では、放熱が妨げられるため使用できない製品があります。施工・設置事業者は、ダウンライトを取り付ける際は必ず取扱説明書を確認し、施工時の注意事項を守って取り付けてください。

(参考) 投光器を使用したときの周囲の温度上昇について

【実験内容】

投光器のライト（白熱電球）部分を可燃物で覆った場合、電球や投光器のガードの温度がどの程度上昇するのかを測定。

【実験条件】

使用するランプ：450Wの白熱電球
 可燃物：桧（ひのき）かんなくず
 （ウッドペーパー）

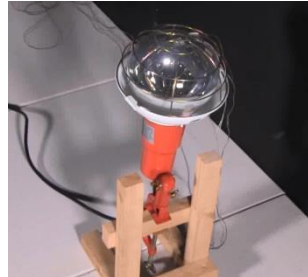
※桧の発火点：350℃

（小原 二郎，江見 理一（1953））

木材の発火温度測定に関する一実験

西京大学学術報告 農学，5，89-92. より引用）

【設置写真】

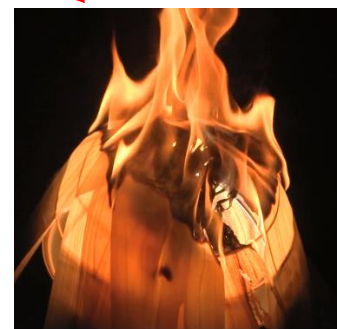
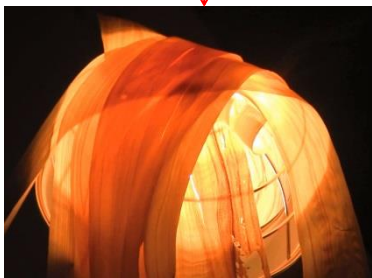
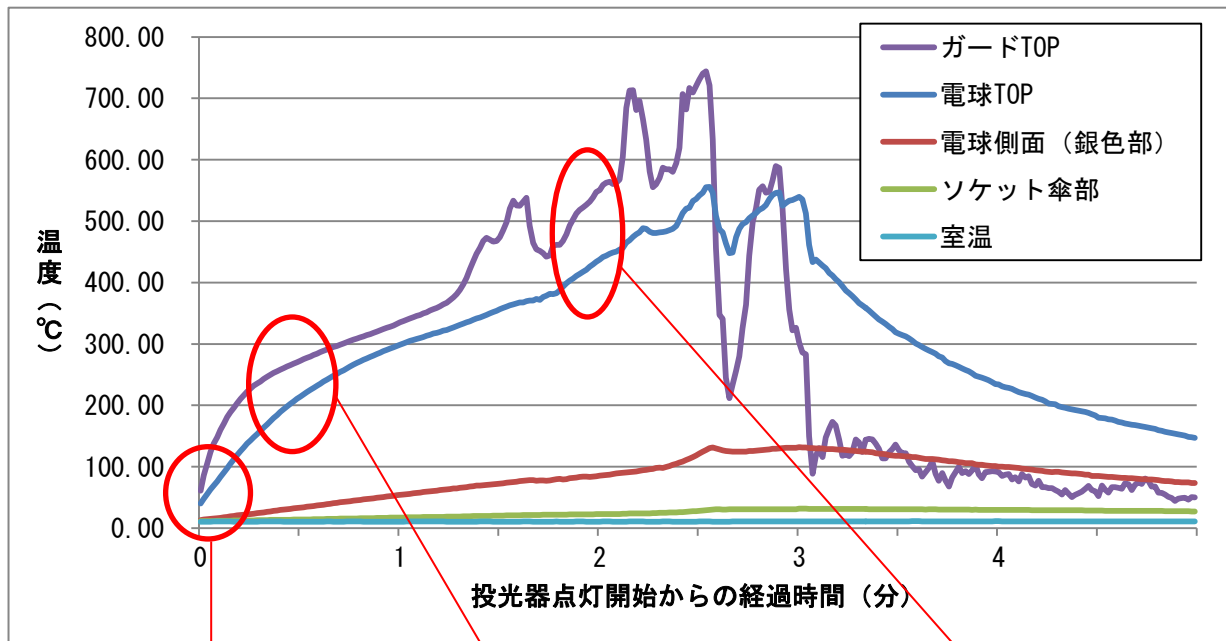


（投光器）



（投光器+桧）

【実験結果】



【まとめ】

投光器を点灯してから 25 秒後に発煙（約 250℃まで温度が上昇）し、2 分 5 秒後に発火（約 500℃まで温度が上昇）した。

お問い合わせ先

独立行政法人製品評価技術基盤機構 製品安全センター 所長 嶋津 勝美
担当者 穴井、田代

- 記者説明会当日
電話 : 03-3481-6566 FAX : 03-3481-1870
- 記者説明会翌日以降
電話 : 06-6612-2066 FAX : 06-6612-1617

事故原因区分について

本文中では、事故原因区分を以下の表のように分類しています。

表 事故原因区分一覧

	区分記号	本文表記	事故原因区分
製品に起因する事故	A	設計、製造又は表示等に問題があったもの	専ら設計上、製造上又は表示に問題があったと考えられるもの
	B	製品及び使い方に問題があったもの	製品自体に問題があり、使い方も事故発生に影響したと考えられるもの
	C	経年劣化によるもの	製造後長期間経過したり、長期間の使用により性能が劣化したと考えられるもの
	G3	製品起因であるが、その原因が不明のもの	製品に起因するが、その原因が不明なもの
製品に起因しない事故	D	施工、修理、又は輸送等に問題があったもの	業者による工事、修理、又は輸送中の取扱い等に問題があったと考えられるもの
	E	誤使用や不注意によるもの	専ら誤使用や不注意な使い方と考えられるもの
	F	その他製品に起因しないもの	その他製品に起因しないか、又は使用者の感受性に関係すると考えられるもの
その他	G	原因不明のもの（G3は除く）	焼損が著しいなどによって、原因が特定できず不明なもの 事故品が入手できないなど調査が行えないもの
	H	調査中のもの	調査中のもの

白熱灯照明の使用期間別 事故件数について

以下の図に、「白熱灯照明の使用期間別 事故件数」を示します。

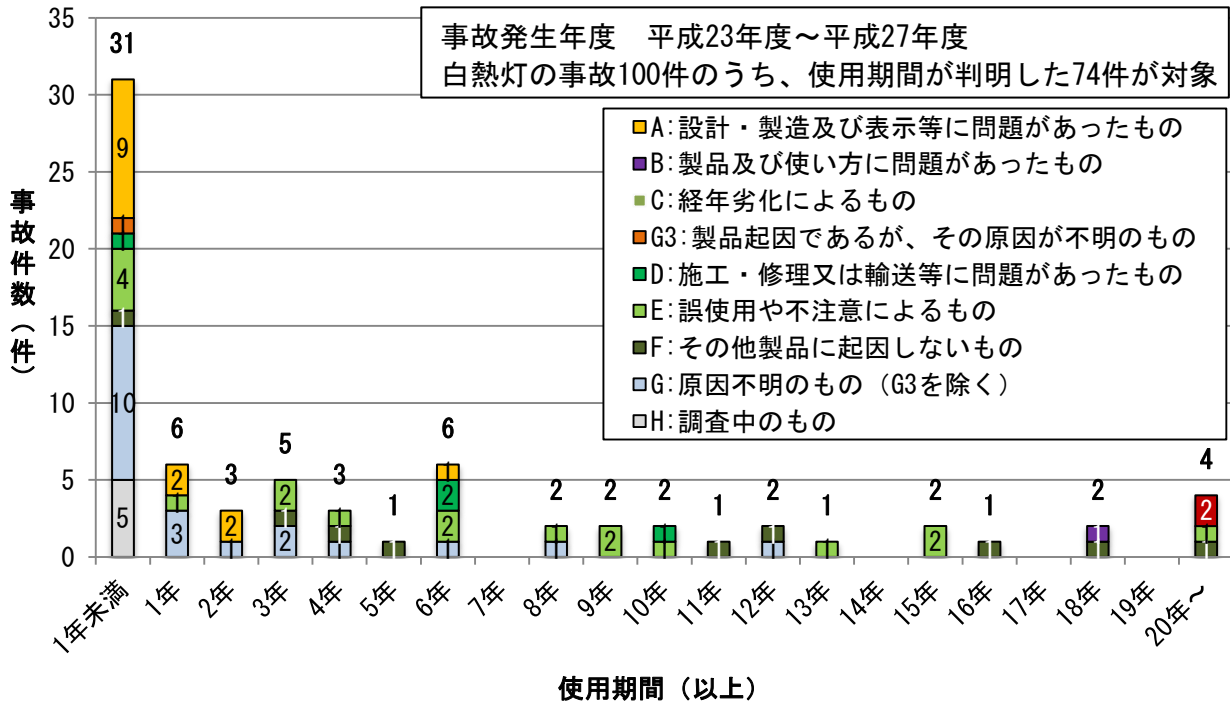


図 白熱灯照明の使用期間別 事故件数

蛍光灯器具の点灯方式について

(1) スタータ方式

始動装置により蛍光灯の電極を予熱して点灯するタイプで、点灯方式としては簡便で広く普及している。始動装置には、一般的にグロースタータなどの点灯管が多く用いられ、スイッチをいれてから数秒で点灯する。点灯回路の一例を図1に示す。

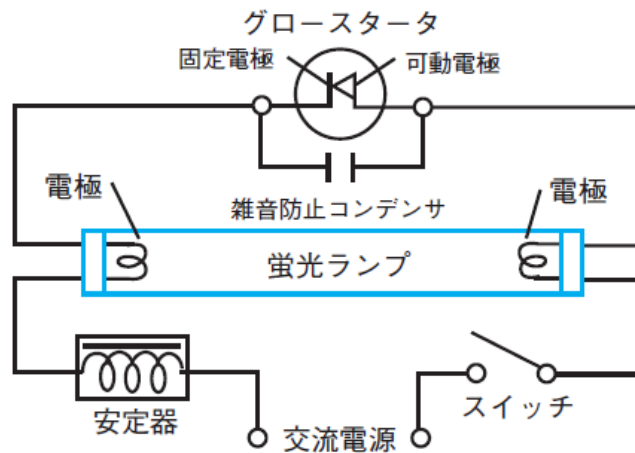


図1 スタータ方式の点灯回路

(2) ラピッドスタート方式

始動補助装置（照明器具の回路を含めて）が付いたラピッドスタート形のランプと組み合わせて使う安定器を持ち、スイッチを入れると電極の予熱と同時に即時に点灯する。点灯回路の一例を図2に示す。グロースタータの保守が不要なため、事務所、工場、店舗などの設備照明として広く採用されている。

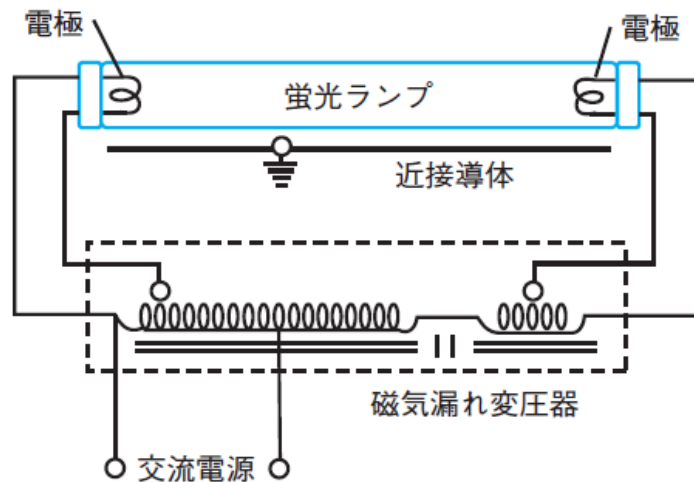


図2 ラピッドスタート方式の点灯回路

(3) 高周波点灯専用（インバータ）方式

商用の交流電源を整流回路で直流化し、インバータ回路で高周波（数十 kHz）に変換して、蛍光ランプを点灯させる安定器をもつ。他の方式に比べて、省電力、高効率、50Hz/60Hz兼用、低騒音、ちらつきが感じられない等の特長をもっている。高周波点灯専用方式の基本原理を図3に示す。

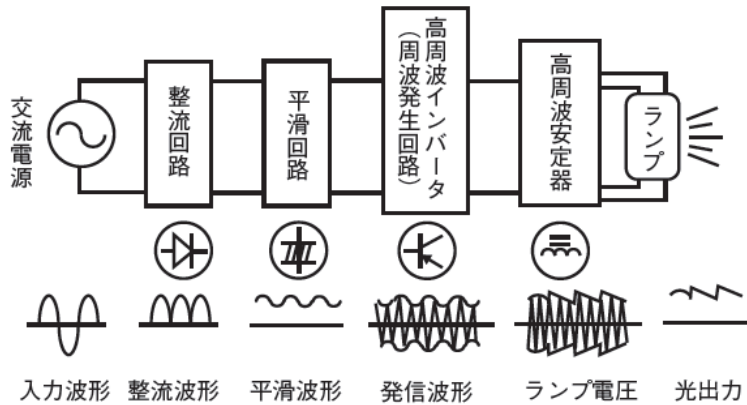


図3 高周波点灯専用方式の基本原理

((1) ~ (3) は日本照明工業会HPより引用

http://www.jlma.or.jp/tisiki/pdf/guide_keikou.pdf

(4) 点灯方式の特徴等

方式		①スタータ方式	②ラピッドスタート方式	インバータ方式			
				③FLランプ専用	④FLRランプ専用	⑤Hfランプ専用	⑥ランプフリー
適合ランプ		FL、FCL、FPL等	FLR	FLのみ	FLRのみ	FHFのみ	制約なし
器具外観	外郭全般	点灯管があります	明確な特徴はありません	明確な特徴はありません	明確な特徴はありません	明確な特徴はありません	明確な特徴はありません
	銘板内容	使用できる点灯管の記載があります	ラピッド式、ラピッドスタート式と記載されている場合もあります	電子式、電子スタータ式などの記載がある場合もあります	電子式と記載されている場合もあります	Hfのマークが記載されています	Hfのマークが記載されています
特徴	点灯までの時間	1~3秒かかるものが多い	約1秒以内に点灯	約1秒以内に点灯	約1秒以内に点灯	約1秒以内に点灯	約1秒以内に点灯



スタータ方式の点灯管例



点灯管装着例 (丸内が点灯管)

以上

リコール情報について

NITE ホームページにおいて、平成元年度（1989 年度）以降にメーカーや販売事業者などの事業者が行ったリコール情報を収集したデータベースを公開しており、リコール情報の検索を行うことができます。

なお、NITE に通知された、照明器具のリコール情報については、次ページ以降に記載しています。

<http://www.jiko.nite.go.jp/php/shakoku/search/index.php>

検索サイトを利用する場合は、「NITE リコール」等の単語で検索してください。



公表日	品名	事業者名称	社告内容
2016/09/28	照明器具（センサー付）	(輸入)新潟精機株式会社(販売)株式会社カインズ	<p>[製品名及び型式] 1) ブランド名: TOOL WORLD 型番: SLH-75T 2) ブランド名: CAINZ 型番: SLH-75T</p> <p>[問い合わせ先等] 新潟精機株式会社 フリーダイヤル(無料) 0120-33-5514 (携帯電話・PHSからも利用できます) メール: sk.customer@niigataseiki.co.jp 受付時間 月～金曜日: 9:00～18:00(土・日・祝日を除く) URL: 新潟精機株式会社http://www.niigataseiki.com/news/recall20160928.html 株式会社カインズ http://www.cainz.co.jp/images/information/pdf/20160928_halogen.pdf</p>
2016/05/25	LEDライト	ダイドードリンコ株式会社	<p>[製品名及び型式] 商品名: 2016年CLUB DYDOキャンペーン景品 「マグネット付LEDライト」</p> <p>[問い合わせ先等] CLUB DYDOキャンペーンLEDライト事務局 フリーダイヤル: 0120-101-664 受付時間: 9:00～17:00 (土・日・祝日を除く) URL: http://www.dydo.co.jp/club_dydo/2016/</p>
2016/04/21	LEDライト	株式会社エス・ティー・イー	<p>[製品名及び型式] ブランド名: DECOLIGHT (デコライト) 製品名: デコライトLEDポータブルワークライト ホワイトリリー対象製品型番: DHD25WH 製品名: デコライトLEDポータブルワークライト ブラックリリー対象製品型番: DHD26BK</p> <p>[問い合わせ先等] お客様相談室フリーダイヤル: 0120-101-401 電話番号: 03-5835-0141 (携帯電話・PHSからも利用可) 受付時間: 09:00～18:00 (平日・土日・祝日) URL: http://www.stejp.com/announcement.html</p>
2016/03/18	照明器具	イケア・ジャパン株式会社	<p>[製品名及び型式] 商品名: GOTHM/ゴートム ランプベース JP 商品番号: 603.030.42 商品名: GOTHM/ゴートム ランプベース 35 JP 商品番号: 103.030.25 ※今すぐ商品の使用を中止し、最寄りのイケアストアに持っていか、イケア・ジャパン カスタマーサポートセンターに連絡してください。</p> <p>[問い合わせ先等] イケア・ジャパン カスタマーサポートセンター フリーダイヤル 0120-151-870 受付時間 9:00～21:00 Eメール: IKEA.RECALL@ikea.com URL: http://www.ikea.com/jp/ja/about_ikea/newsitem/recall_20160318_gothem_lamp</p>
2016/02/10	照明器具	イケア・ジャパン株式会社	<p>[製品名及び型式] 1) 商品名: ロック シーリングランプ ホワイト JP 商品番号: 000.768.15 2) 商品名: ロック N シーリングランプ ホワイト JP 商品番号: 501.486.26 3) 商品名: ヒービ シーリングランプ JP 商品番号: 902.042.67</p> <p>[問い合わせ先等] イケア・ジャパン カスタマーサポートセンター フリーダイヤル: 0120-151-870 受付時間: 9:00～21:00 Eメール: IKEA.RECALL@ikea.com URL: http://www.ikea.com/jp/ja/about_ikea/newsitem/recall_20160210_ceiling_lamps</p>
2015/11/16	照明器具	株式会社ニトリ	<p>[製品名及び型式] 商品名: ペンダントライト品番: 200126J (1灯タイプ) 商品名: ペンダントライト品番: 200127J (5灯タイプ)</p> <p>[問い合わせ先等] 株式会社ニトリ お客様相談室フリーダイヤル: 0120-209-993 受付時間: 10:00～16:30 (土・日・祝日含む) URL: http://www.nitori.co.jp/news/pdf/2015/353623D2-C118-3838-E162-E39AD1C07297.pdf</p>
2015/04/10	照明器具	株式会社ベガコーポレーション	<p>[製品名及び型式] (1) 品名: エーデラ (E d e l a) 品番: f c 0 1 - g 1 0 0 1 (2) 品名: パミリオ (P h a m i l i o) 品番: f c 0 1 - g 1 0 0 1</p> <p>[問い合わせ先等] フリーダイヤル: 0120-608-964 受付時間: 09:30～20:00 URL: http://www.low-ya.com/c/notice/notice1/c-notice2/</p>

公表日	品名	事業者名称	社告内容
2015/01/19	ACアダプタ (照明器具の付属品)	株式会社 PFU	<p>[製品名及び型式] 製品名: SnapLite PD-SL01用ACアダプタ ・対象ACアダプターの確認方法: プラグ部分の下に「Tenwei」の表示がある電源アダプタが交換対象となります。 ・製造番号の確認方法: 交換の際にSnapLiteの製造番号が必要となります。事前にSnapLite底面のラベルに記載の「SER.NO.」部分(10桁の英数字)を確認してください。</p> <p>[問い合わせ先等] 電源アダプタ交換対応専用窓口 ・フリーダイヤル: 0120-37-0247 ・受付時間: 月-土09:00~17:00(日・祝日・年末年始・当社休業日を除く) ・E-mail: snap@pfu.fujitsu.com ・URL: http://snaplite.jp/news/20150119.html</p>
2014/05/02	懐中電灯	株式会社 トライアルカンパニー	<p>[製品名及び型式] 商品名: TRIAL 強カライト ケース色: 赤 型番: YW-2424</p> <p>[問い合わせ先等] 株式会社 トライアルカンパニー お客様相談室 ・フリーダイヤル: 0120-033-559 ・受付時間: 09:00~17:00(24時間対応) ・URL: http://www.trial-net.co.jp/article/index.php?no=r57</p>
2014/02/01	ペンライト (景品)	株式会社パル	<p>[製品名及び型式] ペンライト 3COINS/3コインズPLUS/3コインズOOOPS/colieの一部店舗で販売促進品として配布*配布店舗は下記URLを参照</p> <p>[問い合わせ先等] 株式会社パル お客様相談窓口 ・電話番号: 06-6227-5517/03-6418-2052 ・受付時間: 10:00~18:00(土・日・祝日・年末年始を除く) ・URL: http://www.palgroup.co.jp/important/20140201-01/</p>
2013/12/12	照明器具	イケア・ジャパン株式会社	<p>[製品名及び型式] 製品名: SMILA/スミラ ウォールランプ 型番: 1) SMILA/スミラ バッグ ウォールランプ グリーン JP 2) SMILA/スミラ プロマ ウォールランプ ライトピンク JP 3) SMILA/スミラ プロマ ウォールランプ ホワイト JP 4) SMILA/スミラ イェルタ N ウォールランプ JP 5) SMILA/スミラ モーネ ウォールランプ 31x22 イエロー JP 6) SMILA/スミラ ショーヘスト ウォールランプ オレンジ JP 7) SMILA/スミラ スネッカ ウォールランプ ライトブルー JP 8) SMILA/スミラ シェールナ ウォールランプ 28 ブルー JP</p> <p>[問い合わせ先等] ・フリーダイヤル: 0120-151-870 ・受付時間: 09:30~18:00(祝・祭日を除く) ・URL: http://www.ikea.com/jp/ja/about_ikea/newsitem/attention20131212_SMILA</p>
2013/09/19	電気スタンド	コーナン商事株式会社	<p>[製品名及び型式] デスクスタンド KMB08-0144 *商品型番は本体台座裏の表示シールを確認して下さい。 *特徴: 本体のかさ上部は青色で、タッチスイッチ式</p> <p>[問い合わせ先等] ・フリーダイヤル: 0120-04-1910 ・受付時間: 09:00~17:00(土・日・祝日を除く) ・URL: http://www.hc-kohnan.com/important/images/2013.09.19_deskStand.pdf</p>
2013/07/08	LEDランプ	岩崎電気株式会社	<p>[製品名及び型式] 対象製品名: ビーム電球形18W LEDランプ ランプ形式: LDR18N-W/755(昼白色タイプ) LDR18L-W/730(電球色タイプ) 製造ロット: No. 11J (2011年9月製)、11K (2011年10月製)</p> <p>[問い合わせ先等] ビーム電球交換受付窓口 ・電話番号: 048-554-1108 ・受付時間: 09:00~17:00(土・日・祝日除く) ・URL: http://www.iwasaki.co.jp/contact_us/iie/1307beam.html</p>

公表日	品名	事業者名称	社告内容
2012/11/03	LED3灯ライト	製造元：株式会社ヤザワコーポレーション 販売元：株式会社カインズ	<p>[製品名及び型式] 1) 商品名：LED3灯ナイトライト CZN11LS 2) 商品名：LED3灯明暗センサーライト CZN21LSE 3) 商品名：LED3灯明暗人感センサーライト CZN31JSE</p> <p>[問い合わせ先等] 株式会社ヤザワコーポレーション 商品お問い合わせセンター ・フリーダイヤル：0120-152-711 ・受付時間：09:00～18:00（年内は土日祝日も運営） ・URL：http://www.yazawa.co.jp/information/images/led_light.pdf ・カインズホーム各店舗のサービスカウンターでも受付可</p>
2012/07/23	電球形蛍光灯ランプ	東芝ライテック株式会社（製造・販売）日立アプライアンス株式会社（販売）三菱電機オスラム株式会社（販売）NECライティング株式会社（販売）三洋電機株式会社（販売）	<p>[製品名及び型式] ブランド：TOSHIBA ネオボールZ 形名：EFG25EL/20-ZJ、EFG25EN/20-ZJ EFG25ED/20-ZJ ブランド：HITACHI ナイスボールV 形名：EFG25EL/20B、EFG25EN/20B EFG25ED/20B ブランド：MITSUBISHI/OSRAM スパイラルピカ 形名：EFG25EL/20・SP、EFG25EN/20・SP EFG25ED/20・SP ブランド：NEC HGボール 形名：EFG25EL/20、EFG25EN/20 EFG25ED/20 ブランド：SANYO フレッシュボールS 形名：EFG25EL/20-HX、EFG25ED/20-HX</p> <p>[問い合わせ先等] お問い合わせ共通窓口 ・無料通話電話：0120-510-456 ・受付時間：09:00～18:00 ・URL： http://www.tlt.co.jp/tlt/information/seihin/notice/safety/20120614_neoball/20120614_neoball.htm</p>
2011/12/05	水槽用照明器	神畑養魚株式会社	<p>[製品名及び型式] メタルハライドランプ：ファンネル150</p> <p>[問い合わせ先等] カミハタ カスタマーサポート ・電話番号：079-297-5420 ・受付時間：09:00～17:00（土、日、祝日を除く） ・URL：http://www.kamihata.co.jp/news/newsDetail/746/</p>
2011/06/08	ラジオ付き懐中電灯	株式会社スターリング	<p>[製品名及び型式] 品番：4505 品名：LEDパームラジオライトAM/FM</p> <p>[問い合わせ先等] ・フリーダイヤル：0120-633-220 ・受付時間：09:00～17:30（土・日・祝日を除く） ・URL：http://sterling.jp/support/4505_info.html</p>
2011/04/25	施設用蛍光灯器具	三菱電機照明株式会社	<p>[製品名及び型式] 形名：KV4362A、KV4332A、KV4331A、KV4311A/形状：逆富士形 形名：KL4702、KL4701/形状：反射笠無し 形名：KL4542A、KL4541A/形状：半円形 形名：FH4702、FH4701、FH4512、FH4571/形状：反射笠付き 形名：FV4701/形状：片反射笠付き 形名：FS-431/形状：スリム形</p> <p>[問い合わせ先等] ・フリーダイヤル：0120-827-087 ・受付時間：09:00～17:00（土・日・祝日を除く） ・URL：http://www.mitsubishielectric.co.jp/oshirase/20110425/ （上記アドレスは三菱電機株式会社のサイトへリンクされています。）</p>
2011/01/15	電気スタンド	株式会社 オーム電機	<p>[製品名及び型式] ・OAL-13S-AG 品番：07-0224 ・OCL-13S 品番：07-0225 ・OCL-13S-AG 品番：07-0226</p> <p>[問い合わせ先等] ・フリーダイヤル：0120-963-006 ・携帯電話・PHS：048-992-2735 ・受付時間：09:00～17:30 土9:00～17:00（日曜・祝日を除く） ・http://www.ohm-electric.co.jp/showcase/news15/inv_arm.htm</p>
2010/11/10	LEDライト（電飾用）	株式会社TIMUS	<p>[製品名及び型式] LEDマルチカラー200球</p> <p>[問い合わせ先等] ・電話番号：03-6674-0645 ・受付時間：10:00～17:00（土日、祝・祭日は除く） ・http://www.timus.co.jp/</p>

公表日	品名	事業者名称	社告内容
2010/09/01	レーザーポインター	白塚山 賢一	<p>[製品名及び型式] LEDライト&レーザーポインターフレキシブル</p> <p>[問い合わせ先等] ・電話番号：090-3304-4327 ・受付時間：11:00~15:00 (土日祝日除く) ・shiratsu@nifty.com ・http://1st.geocities.jp/kenshiratsu/LED1.html</p>
2010/02/15	ブックライト	株式会社スリップオン	<p>[製品名及び型式] コンパクト・ブックライト WEC-8001</p> <p>[問い合わせ先等] 株式会社スリップオン 商品サービスセンター コンパクトブックライト係 ・電話番号：03-5791-3883 ・受付時間：午前10時~午後6時 (土日祝を除く) ・http://www.slip-on.co.jp/important_announcement.html</p>
2009/11/05	ハロゲンランプ器具	東金工業株式会社 (製造) 東芝ライテック株式会社 (販売)	<p>[製品名及び型式] IHP60026R、IHP60026RKA1-500、 IHP60026RKA1-F、IHP60026RM、 IHP60026RN、IHP60026RN-2400、 IHP60027-1720、IHP60027-2010、 IHP60027KA1-F、IHP60027R、 IHP60027RM、IHP60027RM-1700、 IHP60027RN、FSO-5001、IHP96000R</p> <p>[問い合わせ先等] ご連絡用窓口 ・フリーダイヤル：0120-770-313 (受付時間：9:00~17:00 土・日・祝日を除きます。) ・http://www.tlt.co.jp/tlt/kokuchi/halogen_kigu/halogen_kigu.htm</p>
2009/10/15	電球型蛍光灯	株式会社アドメイン	<p>[製品名及び型式] 製品名 SKY★BLUE 型式名 EFTR20EX、EFTR11EX、EFTR7EXの一部</p> <p>[問い合わせ先等] イオンライト・相談窓口 ・電話番号：03-3667-6021 ・受付時間：10:00~18:00 (土・日・祝日を除く) ・http://www.admain.co.jp/recall.html</p>
2009/05/16	洗面化粧台ミラーキャビネット	株式会社ベルキッチン	<p>[製品名及び型式] 「ベルテクノ」・「イズミ」ブランド/ M-60型</p> <p>[問い合わせ先等] ・フリーダイヤル：0120-201-271 ・受付時間：9:00~20:00 (平日) ※上記時間外：留守番電話にて受付</p> <p>http://www.belkitchen.co.jp/index_mirrorkyabinet.html http://www.belkitchen.co.jp/index_mirrorkyabinet_2.html</p>
2009/04/14	デコレーションライト	株式会社スパイス	<p>[製品名及び型式] 1. BSX802 2. BSX803 3. BSX805 4. BSX806WH 5. BSX806BR</p> <p>[問い合わせ先等] ・フリーダイヤル：0120-965-031 ・受付時間：AM 9時~PM 6時 (土・日・祝祭日除く) ・http://www.spice-garden.com/http://www.spice-garden.com/cgi-bin/ec/36/ec36040102.cgi http://www.spice-garden.com/ec/wimgs/Decolight.jpg</p>
2009/02/09	天井用照明器具	株式会社アートワークスタジオ	<p>[製品名及び型式] 「カミカゼシーリングランプ (AW-0211)」</p> <p>[問い合わせ先等] ・フリーダイヤル：0120-994-996 ・受付時間：9:00~18:00 (月~金) ・http://www.artworkstudio.co.jp/information/archive/1034/</p>
2008/07/10	ペンダントライト	トヨスター株式会社	<p>[製品名及び型式] 商品名：コルシカ ペンダントライト (KORSIKA pendant) 型番：MA-81106</p> <p>[問い合わせ先等] ・フリーダイヤル：0120-104-336 ・受付時間：9:00~17:00 (土・日・祝祭日を除く) ・E-mail: info1@toyostar.co.jp http://www.toyostar.co.jp/</p>

公表日	品名	事業者名称	社告内容
2008/06/25	スポットライト	イケア・ジャパン株式会社	<p>[製品名及び型式] FEMTON/フェムトン ウォール/クランプ スポットライト サプライヤー番号：17796 製造国名：中国</p> <p>[問い合わせ先等] ・フリーダイヤル：0120-151-870 ・受付時間：9:30~19:00 ・Eメール：IKEA.RECALL@japan.ikea.com http://www.ikea.com/ms/ja_JP/recall/recall_barnslig_femton.html</p>
2008/06/10	ハロゲンライト用バッテリー	株式会社オーム電機	<p>[製品名及び型式] ・パワーハロゲンライトTL-404</p> <p>[問い合わせ先等] 「お客様相談室」 フリーダイヤル：0120-963-006 048-992-2735 (携帯電話・PHS用) ・受付時間 月～金：9:00~17:30 土：9:00~17:00 (日曜、祝日、年末年始 休み) ・http://www.ohm-electric.co.jp/showcase/halogen_battery/halogen_battery.html</p>
2008/03/18	エスコートライト (充電式携帯電灯) (再社告)	松下電工株式会社	<p>[製品名及び型式] エスコートライト (充電式携帯電灯) WH1201</p> <p>[問い合わせ先等] CS部 統合コンタクトセンター ・フリーダイヤル (無料)：0120-628-930 ・受付時間：9時~17時 (土・日・祝日除く) ・ホームページ：http://www.mew.co.jp/</p>
2007/08/31	ペンダント・スポットライト・スポットライト	トヨスター株式会社	<p>[製品名及び型式] ○クラウド・6灯ペンダント (TP-251) ○クラウド・1灯ペンダント (TP-252) ○クラウド・1灯スポットライト (TP-253)</p> <p>[問い合わせ先等] トヨスター株式会社 〒362-0001 埼玉県上尾市大字上264-1 0120-104-336 (受付時間 9:00~17:00) ※土・日・祝祭日を除く</p>
2007/02/19	照明器具 (クリップライト)	株式会社ヤザワコーポレーション	<p>[製品名及び型式] CR100SV (シルバー)、CR100K (ブラック)、 CR14CH (クローム)、CR14K (ブラック)</p> <p>[問い合わせ先等] ・フリーダイヤル 0120-152-711 ・受付時間：午前9:00~午後6:00 土日祝祭を除く ・URL：http://www.yazawa.co.jp/infomation/20070219-2</p>
2007/02/01	ビューゴ ペンダントランプ	トヨスター株式会社	<p>[製品名及び型式] ビューゴ ペンダントランプ HP-612 (製品番号 501001-432)</p> <p>[問い合わせ先等] 〒362-0001 埼玉県上尾市大字264-1 0120-104-336 (受付時間 9:00~17:00) ※土日祝日を除く E-Mail：info1@toyostar.co.jp</p>
2006/12/05	照明器具 (シャンデリア)	三菱電機株式会社	<p>[製品名及び型式] シーリングファン専用白熱灯シャンデリア LK4725</p> <p>[問い合わせ先等] ・フリーダイヤル 0120-827-087 ・受付時間：午前9時~午後7時 (土・日・祝日を除く) (土・日・祝日は、午前9時~午後5時) ・URL：http://www.mitsubishielectric.co.jp/</p>
2006/07/14	照明器具 (天井直付型)	コイズミ照明株式会社	<p>[製品名及び型式] BHN 5103 M、BHN 5108 D、BHN 5109 D、AHN 538 320、AHN 538 321、 AHN 538 322、AHN 538 323</p> <p>[問い合わせ先等] ・フリーダイヤル 0120-101-756 ・受付時間：午前9時~午後5時半 (土曜日・日曜日・祝日含む) ・URL：http://www.koizumi-lt.co.jp/important/060808.html</p>
2006/07/12	照明器具 (ペンダント)	株式会社ヤザワコーポレーション	<p>[製品名及び型式] ペンダントライト P30SL、P31SL、P32SL、P33SL、P34SL、P35SL、P36SL、P51SL、P52SL、P53SL</p> <p>[問い合わせ先等] ・フリーダイヤル：0120-152-711 ・受付時間：午前9:00~午後6:00 土日祝祭を除く ・URL：http://www.yazawa.co.jp/info2.html</p>

公表日	品名	事業者名称	社告内容
2006/05/17	照明器具（天井つり下げ型）（再社告）	株式会社ニトリ	<p>[製品名及び型式] ペンダントライト PM415A-5</p> <p>[問い合わせ先等] ・フリーダイヤル0120-177-987 ・受付時間：午前10時～午後8時 土日祝日を含む ・URL：http://www.nitori.co.jp/news/pdf/2013/AE69B887-657C-0A5A-1CA5-6E6F8EDC5C24.pdf</p>
2006/05/03	照明器具（天井つり下げ型）	株式会社ロフト（販売元）／株式会社インターフォーム（製造元）	<p>[製品名及び型式] チャイム ペンダントライト LT-2316</p> <p>[問い合わせ先等] ・フリーダイヤル0120-026-210 ・受付時間：午前10時～午後6時（土・日・祝日を含む） ・URL：http://www.loft.co.jp/</p>
2006/03/07	照明器具（ペンダント）	株式会社ヤザワコーポレーション	<p>[製品名及び型式] ペンダントライト P42RG/SL/WH</p> <p>[問い合わせ先等] ・フリーダイヤル：0120-152-711 ・受付時間：午前9：00～午後6：00 土日祝祭を除く ・URL：http://www.yazawa.co.jp/info.html</p>
2001/09/27	白熱灯シャンデリア	新日本照明株式会社	<p>[型式・機種等] ①吊り下げ式4灯型 SGS4001A ②吊り下げ式5灯型 SGS5001S</p> <p>[問い合わせ先等] ・フリーダイヤル：0120-175-338 ・受付時間：午前9時～午後6時（月～金）</p>
2001/08/28	住宅用照明器具	東芝ライテック株式会社	<p>[商品名及び型式] ①環形蛍光灯用の天井直付器具 ・東芝ライテック（株）販売機種：FPH×××× ・ヤマギワ（株）販売機種：39LD-××××、又は39WJ-×××× ②環形蛍光灯用の大型天井直付器具 FVX15016、 FVX19016</p> <p>[問い合わせ先等] ・フリーダイヤル：0120-39-0057 ・受付時間：午前9時～午後8時</p>